

広島市植物公園

見どころ案内

イトラッキョウ (ユリ科)

九州西部に多く見られる多年草。葉が糸のように細いのでこの名がつけました。変種のキイトラッキョウとともに開花しはじめました。

バラ(ホワイト・ウイングス)

(バラ科)
一重平咲きの白い花弁に、ピンクの雄しべがよく映える清楚な花です。

アリストロキア・ギガンテア

(ウマノズクサ科)
ブラジル原産のつる性低木。つるを温室の天井に向かって長く伸ばし、巨大な赤褐色の花をぶら下げています。白っぽい風船のようなものは蕾です。

特別企画展 コーヒー & 紅茶展

栽培の歴史、産地の紹介、そして実物展示、また抽出機器、製品など、コーヒーや紅茶に関するいろいろな展示をしています。
[展示資料館1階展示室にて 11月17日(月)まで]

ホトギス(ユリ科)

花びらの斑点模様が、鳥のホトギスの胸の部分の模様似ていることからこの名がつけられたといわれます。

タコノアシ (タコノアシ科)

東アジアに分布し、河川の湿地に生育する多年草。花や草姿がタコの足に似ていることからこの名がつけられた。晩秋に紅葉する。準絶滅危惧種に指定。

ニッサ・シルバチカ

(ヌマミズキ科)
北アメリカ原産。紅葉が始まりました。また、三大紅葉樹のニッサ・シネンシス(中国産)も一部紅葉しています。

コスモス (キク科)

花の迷路がずいぶん賑やかになりました。これからさらに花数が増えます。

三波川冬桜 (バラ科)

ヤマザクラとマメザクラの交配種。一重咲きで薄い桃色の花をつけています。

バラ(パット・オースチン)

(バラ科)
温かみのあるオレンジ色が優しい印象のバラです。

ノアサガオのカーテン

(ヒルガオ科)
品種はオーシャンブルー、ラッキーブルー。紫色の花が咲いています。ツルは屋上まで伸び、大きなカーテンを作っています。

